

女子決勝戦評

チーム名		11		8		チーム名
向台	43	8	VS	24	46	並木
		14		5		
		10		9		
1Q	<p>向台ボールからスタート。向台#4カットイン、バスケットカウント、3点プレーで流れを引き寄せる。並木はシュートまでいくも、リングに嫌われる。向台#6、#5で連続得点のち、並木#6ようやく1本決める。その後、並木は#6がカットイン、ミドル、フリースローを決めるが、向台#5、#6、#4がバランス良く、得点した向台が3点リードで1Q終了。</p>					
2Q	<p>並木#4の得点からスタート、カットインからの軽やかなステップシュートにより、次々に得点、フリースローも確実に決め、エースの力を存分に発揮、守りでもマッチアップした向台#7にボールを持たせない。向台も#7がミドル、ゴール下で得点するも終わってみれば2Qで24-8、トータルで32-19の並木13点リードで折り返し。</p>					
3Q	<p>向台ボールからスタート、並木#4のカットイン3点プレーから波に乗るかと思いきや、向台#9のゴール下での連続得点、向台#4から#5のバックドアの成功で向台が一気に勢いに乗る。向台#4のジャンパー、カットイン等で確実に得点、一方、並木は#4へのマークが厳しくなり、3Qは5点にとどまる。向台#7のリバウンドシュートが最後に決まり、向台の追い上げムードで3Qが終了。</p>					
4Q	<p>並木#4のカットイン、#6のリバウンドシュートからスタート。向台ボールを回すも並木のディフェンスに阻まれ攻めきれない状況が続く。しばらく、がまんの間が続くが、先に流れをつかんだのは向台、向台#9のゴール下、向台#6のポストプレー等で差をつめる。しかし並木も反撃に、並木#4が厳しいマークで苦しんでいる時に、並木#5のカットインからの得点、さらに並木#5カットインでフリースローから1点、最後は並木#4がカットインから連続得点、追い上げる向台に3点差で見事並木が優勝。</p>					